

事業所名

第二パステール

支援プログラム

作成日

2026年

3月

1日

法人（事業所）理念	①子ども自身が本当にやりたい事やっていくために療育があると促え、安心安全な療育を目的とし学び実践し続ける。 ②支援に関わる人たちも良い日常となるために、日々感謝し自己研鑽をもって福祉に邁進する。 ③「土台を強くし、大きく成長させる」を目標に、未来への心と体の発達の手台作りを実践する。									
支援方針	①感覚を統合を通して、遊びと生活の活動を取り入れながら「未来に向けての心と体を育てる」支援に取り組んでいきます。 ②子ども達の個性を理解し日々の行動を観察をすることで、子ども達の変化に気づき、常に新しい活動に取り組む支援を行っていく。 ③自分で選んで取り組む活動を通して「できる」を大切に、成功体験を積み重ねる支援に取り組んでいきます。									
営業時間	平日	9時	分から	18時	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※保護者の勤務時間の関係で、営業時間前後の受け入れもっている。（要相談）	
	土曜 学校休校日	8時	分から	17時	分まで		あり	なし		
支援内容										
毎日の取り組み	①アイシング……覚醒のリセットと起動。（血管の収縮や関節可動域の増加、柔軟性が向上する。）※児童の特性に応じて実施する。 ②擦る、摩る……体性感覚入力、筋緊張起動（筋肉の緊張緩和と血行促進、体をイメージできる。） ③回旋運動……全身の動きを支え、活動がスムーズになる。 ④タッピング……軽い刺激で心と身体を深くリラックスさせる。 ⑤揺れ……身体が動けるモードになる。（脱力を促し、リラックスさせる。） ⑥追視遊び……「目と手の協応」と人や物を「見る」→「注意を向ける」→「理解する」力に繋がる。※認知・関係の入口が開く。									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持と改善……定期的な健康チェック（睡眠/運動/食事）をする。健康で安全な生活が作り出す支援（バイタルチェックや観察を行う） 生活リズムの安定……定期的な定時に通所することで、定期的な心身の把握をする。 基本的な生活スキルの獲得……水分補給や衣服の着脱、排泄や食事などスキルの獲得支援。 活動や特性に合わせたレイアウト……時間や空間を本人に分かりやすいように構造化を行い、様々な遊びを通じて活動に取り組む事ができる環境を調整している。 植物（野菜や花）を育て……「食」「自然」に対する関心を引き出す支援を行っている。（クッキングや寄せ植え、手ほり他） 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊び…集団遊びやリトミック、感覚遊びやサーキット等を行い、活動内容が固定化しないように工夫し取り組んでいます。（バランスボール・模倣・バランス・遊具遊び） 視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚など感覚活動…子ども達に合った多感覚なアプローチの支援に取り組んでいます。（姿勢保持など、基本的動作の技能の向上を図る。） 体のイメージ…ストレッチやラジオ体操、ダンスを取り入れて体のイメージや可動域を意識できる活動に取り組んでいます。 音楽鑑賞…リラックスしながら呼吸を意識し、体のイメージや周りを意識し行動できる支援に取り組んでいます。 姿勢と運動・動作の向上（動作の補助的手段の活用） 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 天気や日付け、氏名の把握と確認による感覚、数の認知形成につなげる支援に取り組んでいます。 物の機能や属性、形、色、音の把握を具体物やカードを使用して伝えたり、歌に合わせて覚える活動を取り入れています。 大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成をカードや具体物を使って行い、日常生活とつなぎ合わせた活動とるように取り組んでいます。 行動障害への予防及び対応や適切な行動の対応への支援となるよう取り組んでいます。（視覚支援やボックス等） 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習慣の習得 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の受容と表出ができる支援やコミュニケーション手段の選択の活用、手話言語に取り組んでいます。（指差し、身振り、サイン等を用いて環境の理解と意志の伝達） 共同注意の獲得を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援に取り組んでいます。 読み書き能力の向上のための支援に取り組んでいます。 指示の理解や他者に自己の意思を伝える練習をし、伝わった時の達成感や喜びの成功体験を積み重ねる支援に取り組んでいます。 言語の形成と活用、受容及び表出方法の獲得 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 遊びを通じた社会性の促進（模倣、象徴、共同遊びへの発展）の支援に取り組んでいます。 約束事やルールを理解し、仲間作りと集団への参加につながる支援に取り組んでいます。（レクリエーションや集団遊び、外遊びや物の貸し借り、片付けや手伝いなど） 交通機関やお店など社会（地域行事への参加）にも目を向けて自立を見据えた社会生活の向上を目指していく支援に取り組んでいます。 他者との関わり（人間関係）の形成や場面に応じた挨拶などが日常生活のなかでできる環境をつくり、成功体験を積み重ねる支援に取り組んでいます。 自己理解と行動の調整への取り組み 								
家族支援	子どもの発達状況や特性の理解にむけた相談援助 子どもの子育てに関する困り事に対する相談援助 レスパイトや預かりニーズに対応するための支援 子育てや障がいに関する情報提供など 子どもの成長と発達の基盤となる親子関係や生活基盤を安定、それを充実させる為の支援に取り組んでいます。	移行支援	入学や就労などライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備や、事業所以外の生活や育ちの場で保育所等の併用利用先や学校での生活や支援の充実 子どもたちが地域で暮らす他の子どもたちと繋がりがながら、日常生活ができるようにすることなど、地域社会への参加・包摂（インクルージョン）を推進する。							
地域支援・地域連携	地域や関係機関と支援方法の環境調整に関する相談援助の取り組み 図書館や公園等の地域の公共施設を利用 地域資源を活用する取り組み 地域の連携会議に積極的に参加し情報収集や共有への取り組み 地域との交流やイベントへの参加の取り組み	職員の質の向上	施設内研修…職員による勉強会/目標設定評価と見直し/自己検証 施設外研修…各種勉強会や研修への参加 定期的研修…虐待防止事例検討会/事業所内支援会議/BCP研修 職員の心技体の向上と自己研鑽、相談できる環境など 日々の挨拶や観察と気づき…感動報告や報告連絡相談を徹底							
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の活用と交流…交通機関の利用や公園へのお出かけ、図書館の利用など 社会体験活動…買い物学習や交通ルールの学び、近隣施設のイベントの参加など 季節行事…遠足、お誕生日会、夏祭り、そうめん流し、プール、運動会、クリスマス、ハロウィーン、お別れ会など 食育活動…季節の食物の栽培、収穫やクッキング活動など 避難訓練…定期的に計画（毎月のお便りにてお知らせ） 									